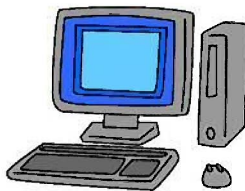




トムトム通信

「毎日、私たちが生活していく上でかけがえない地球資源」利用するだけでなく守っていくことも大切です。「限りある資源を大切にする」「環境破壊を防ぐ、脱・炭素の考え方」…何かトムトムとして貢献できないか？



そんな思いから、廃棄されるパソコンの解体事業をはじめました。取り出した基板や部品を業者を通じてリユース、リサイクルへつなげる…。



また作業工程の豊富さや一台のパソコンを解体する達成感は利用者さんの「やる気」となり、それが工賃アップへつながる良い循環となっています。利用者さんの活気のある表情が実証しています。

将来的に障がい者雇用プラスに作用する事業だと信じて取り組んでいきます。



～もくじ～

キャロット工房のお仕事	…	1
春のお花見	…	2
バーベキュー	…	3
ご家族リレートーク	…	4
職員リレートーク	…	5
ゆうゆうクラブ1日の様子	…	6
研修報告・助成事業完了報告	…	7
編集後記	…	8

ご家庭や企業で不要なパソコンがありませんか？

回収(何台かまとまっていれば)、解体しますのでご寄付をお願いします！

以下の作業場までお持ちいただくか、お電話ください。

作業場：平塚市御殿1-33-21
 担当：東(ひがし)
 TEL：070-2266-3286
 受付：平日9:00～18:00

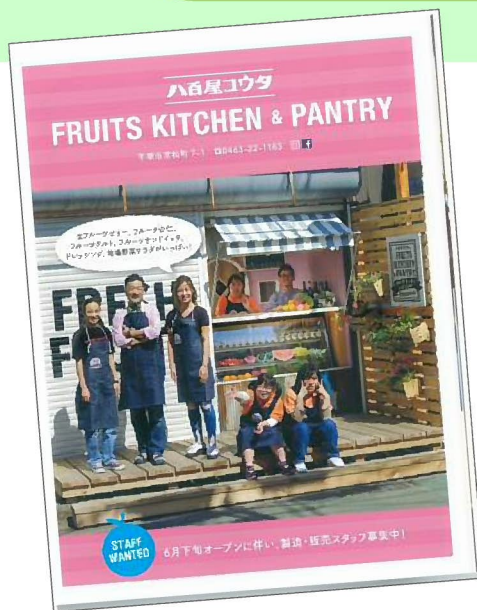
キャロット工房 (就労継続支援B型)

4月より平塚市宮松町の「八百屋コウタ」さんで、ゼリーや杏仁豆腐作りなどのお手伝いをさせていただいております。とても優しいスタッフさんたちと甘い香りに包まれながら毎日お仕事させていただいております。

八百屋さん・フルーツスタンド・フルーツキャビンに次ぐフルーツキッチンパントリー。オープンに向けて準備が進められています。

フルーツたっぷりのゼリーや杏仁豆腐。食後のデザートに、大切な人への手土産にいかがですか？おいしいですよ！

八百屋コウタさんのFacebook・Instagramに季節のおすすめ情報などが掲載されていますので、そちらもぜひご覧ください。



2019年6月1日発行
 海辺の暮らしを楽しむフリーマガジン
 「海の近く」に八百屋コウタさんが
 掲載されています。

春のお花見



渋田川



戸川公園



キャロット工場&えびっくハウス



四之宮ふれあい広場



馬入ふれあい公園



厚木つつじの丘公園



作業後の外出では、桜、つつじ、菜の花、チューリップなど、春の花を觀賞しにいろいろな場所に行ってきました。

春の風を感じ、きれいな花に癒やされ、良いリフレッシュタイムになりました。

BBQ

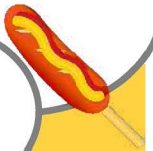


えぽっくハウス&キャロット工房



恒例イベントになりつつあるBBQ。真剣に焼く姿、出来上がりを待つ姿、美味しそうに食べる姿、楽しそうな笑顔。利用者さんもいつもとは違う1日を満喫している様子でした。

またひとつ楽しい思い出が増えましたね♪



からんころん



あいあいワフ



ご家族リレートーク



あいあいクラブ 加藤桃子さんのお母様

茅ヶ崎養護学校高等部三年B部門の加藤桃子の母です。

あいあいクラブさんには養護学校入学とほぼ同時期の小学一年からお世話になっています。桃子は自閉症です。当初は言葉もほとんど出ず、自分の思うことを伝える手段がなく、ただただ泣いてばかりいた気がします。

どこでどうスイッチが入ったのか？

いつ頃からこんなに大声で同じことを喋るようになったのか？…もう覚えていません（笑）。

それをきっかけに伝える手段を身につけて、泣くことも少なくなった気がします。

同時に今まで人に興味あるの？と思うくらい人と触れ合うことのなかった子でしたが、言葉でのやり取りを覚え始めて、あいあいさんにいるスタッフさんとお友達の名前や、利用の確認、その他にも自分の学校の予定などを聞いたりすることでコミュニケーションが取れるようになっていきました。

今回リレートークのお話をいただいて、色々過去の桃子を思い出そうとしているのですが……育てていて大変なことはたくさんありました。

でも今では色々なことが出来るようになり、褒められることが喜びになり、自分からお手伝いもたくさんしてくれて、あまり手のかからない子になっていました。

これもどの辺りでスイッチが入ったのか覚えていません。出来ることが増えていくと過去のこともひとつずつ帳消しになっている気がします。…私が忘れっぽくなっているのかもしれませんが（笑）

高校生になると、実習が始まるため予定が変わることが多く、変更が苦手な桃子にとってはこの時期のイライラが増えてきます。

そんな中、あいあいさんは桃子の細かい変化もよく気づいて下さり、すぐに伝えてくださるので、本当に感謝しています。だから桃子も楽しく通えているのだと思います。

あいあいさんで過ごす時間も残り少なくなってしまうと思いますが、一日一日を大切に過ごせたらと思います。

親子共々、よろしくお願ひ致します。



職員リレートーク



こんにちは、あいあいクラブ 岸 丈志です。

好きなことは楽しいこと。思考回路は「どうすれば出来るか・今が駄目なら次はいつにするか」。体は丈夫で、ジムニー（MT車）を運転して、道の駅に寄りながら日帰り草津温泉の旅（合計10時間運転）が出来ちゃう男児です。

そんな私がいあいクラブと出会ったのは、遡ること6年前。前職では、オーダーでの車いす・座位保持椅子の製造に携わっておりました。病院などで現地注文を受け、木材加工・塗装～ウレタン加工・ミシン縫製とバリバリのエンジニア？職人？な仕事をしておりました。ふとしたきっかけで作るだけでなく、使われかたや成長に興味を持ち始めたところ、トムトムの求人が目についたという訳です。「なになに茅ヶ崎養護学校の児童を受け入れしている放課後等デイサービス事業所とは・・・話を聞いてみよう」と事業所を見学し、知っている利用者さんを発見！もともと、肢体不自由の子どもたちが使う日常生活用具の作り手として「障がい」には関わっていた私ですが、あいあいクラブの見学を通じ「障がいの世界・生活」に触れ、子どもたちに必要な生活について新しい発見となったことは今も印象深く記憶に残っています。

そんな私がいあいクラブに来て、もうすぐ6年になります。放課後児童の受け入れは、子どもたちが活発な年頃ということもあり毎日バタバタしています。職員もそれを追いかけるのに一生懸命で、バタバタバタ。必死な大人を見て楽しむ子どもたちは、さらにバタバタバタバタ・・・終わらなき追いかけて、賑やかさに終わりは見えません。



毎日のバタバタと笑い声、見たり聞いたり笑ったりしていると「のびのびとして放課後らしい場所だなあ」といつも感じます。集まる個性もさることながら、最近では受け入れる学年の幅も広がったことにより、年齢に応じた変化を強く考えるようになりました。子どもの成長や変化を見守ることのできる仕事をしているから感じることだと思いますが、大人はなかなか変わらないなあをつくづく感じています。皆さん、思い当たることはありませんか？
(笑)

ゆうゆうクラブの一日



～土曜日・長期休み～

～放課後～

🕒 14:00 開所

・各学校へ送迎車で迎えに行き、みんながゆうゆうクラブへ来室します。



🕒 15:30 おやつ



・ゆうゆうクラブでは基本的に寒川にある青果ことぶきのフルーツをお出ししています。季節を感じながら旬のフルーツを楽しんでいます♪



🕒 16:00 活動

・学習活動、運動活動、創作活動、音楽活動、本の鑑賞、外出などその日によって色々な活動をおこなっています♪



🕒 16:30 くつろぎ (自由時間)



🕒 17:00～18:00 帰宅



・送迎車に乗って帰る人とご家族のお迎えを待つ人とで分かれて帰宅します。

🕒 9:30 開所

🕒 10:15 朝の会



・みんなで元気に挨拶をして、今日の予定を確認します!



🕒 10:30 外出

・公園や図書館などに出掛けたり、おやつや遊び道具の買い物に行ったりもします♪



美味しい～



🕒 12:00 お昼

・持参のお弁当や仕出し弁当をみんな夢中で食べています☆



🕒 13:00 くつろぎ (自由時間)



🕒 15:00 おやつ作り

・ホットケーキやたこ焼き、パフェなどのおやつを皆で楽しく作っています♪包丁を使って食材を切ったり、ホットプレートで炒めたりといろいろなことにみんなチャレンジしています!!



🕒 16:00 音楽活動

・好きな曲を流して歌ったり踊ったり、楽器をならしたりしています♪



🕒 17:00～18:00 帰宅



「～私たち支援員が大切にしなければいけないこと～」

3月6日に行われた法人全体研修では、からんころん(生活介護)とキャロット工房(就労継続支援B型)の2名の利用者さんご家族から、これまでの歩みや現在の生活の様子をお話ししていただきました。

からんころんの利用者さん

休日には、父と泊まりで遠くまで大好きなサンバや大道芸を見に行きます。その時は、当日の天気を調べ、それに合わせた入念な準備をして、移動がスムーズにいくよう日陰やトイレなどの周辺リサーチを徹底的にします。そして、一緒に楽しむ。第2人も荷物の準備や片付けを積極的に手伝ってくれます。



キャロット工房の利用者さん

養護学校に通っていた時、1人でバス通学ができるよう、息子がバスに乗ったら母も駅に向かって出発し、乗り換えがうまくできるか見守ることを続けました。その経験があるので、今は1人で通所することができているのかなと思っています。近頃は、休日に父との晩酌タイムを楽しんでいます。

将来への想い

生まれてからこれまで成長と共に悩んだことや大変なこともあったけれど、その度に家族で話し合い、協力し合い、周りの方々の支えがあって乗り越えてきました。これからも穏やかに暮らせたなら、、自分達が介護される立場になった時には一緒に入ることができる施設があれば良いな、、と思います。

利用者さんとお顔を見合わせながらお話をしてくださるご家族に優しさと温かさを感じました。

トムトムでは、去年の全体研修からご家族の想いに寄り添うために大切な事は何かという研修を重ねてきました。私たち支援員は、事業所で見ると利用者さんの様子がすべてだと思いがちですが、それは利用者さんのほんの一面でしかないことに改めて気づかされました。利用者さんのこれまでの歩みや、ご家族のこと、ご家庭での様子をお伺いすることで更に理解が深まり、利用者さんの意思やご家族の想いに寄り添うことのできる支援に繋がるのではないかと思います。

助成車両事業完了報告



事業名： 事業活動用車両購入事業
総費用額： 2,709,200円
助成額： 1,770,000円
事業完了日： 令和1年5月30日

神奈川県共同募金会より、車の助成金をいただきました。

ご協力賜りました関係各位に対し謹んで感謝の意を表します。

今後も、地域の中で安全で安心な支援を続けていけるよう努力して参ります。

* 入会のおすすめ *

賛助会員

トムトムでは随時、賛助会員を募集しています。

私たちは、1999年7月に設立して以来、ハンディキャップのある方とご家族のためにさまざまな福祉事業を展開し、年齢や障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざして茅ヶ崎市・平塚市で活動を続けている特定非営利活動（NPO）法人です。

私たちの活動に賛同し、ご支援していただける方ならどなたでも賛助会員になっていただけます。賛助会員の皆様には広報誌（不定期発行）を通じて活動内容をご報告いたします。年会費は個人・団体ともに一口3千円となっております。皆様の温かいご支援をお待ちしております。どうぞよろしくお願ひします。

* 編集後記 *

今年から広報委員になりました！
ですが文章をまとめたりするのが少し苦手です。皆様に少しでも日々の様子を届けられるよう頑張っています！この前、野外のフェスに参加し日焼けしてしまい、もう夏だな～と感じました。暑い夏を乗り越えていきましょう～！

広報委員 岩野 秀則

特定非営利活動法人トムトム

住所 ☆ 〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話 ☆ 0463-37-2012

FAX ☆ 0463-79-8528

Email ☆ houjin@npo-tomtom.com

URL ☆ <http://www.npo-tomtom.com/>

寄附・賛助会員

3月～6月

澤村様、長谷川様、藤田様、原様、大友様、
清水様、野中様、高橋様、早乙女様、馬庭様、
白川様、くさか様、古郡様、佐藤一夫様、
佐藤みつ様、早川様、武藤様、加藤里菜様、
小林様、近藤様、(株)TRC様、(有)長谷川土建様、
(株)シオン学園三共自動車学校様、
GAUDI湘南平塚店様、

ありがとうございます！

夏期休業のお知らせ

8月10日(土)～8月14日(水)

誠に勝手ながら、上記の期間を夏期
休業とさせていただきます。

事業所一覧

事業所名	事業名	対象
えぼっくハウス	■生活介護事業 ■就労移行支援事業	平塚市
キャロット工房	■就労継続支援B型事業	平塚市
えぼハウ	■日中一時支援事業	平塚市
ぶんぶん	■居宅介護事業 ■重度訪問介護事業 ■移動支援事業	平塚市
ゆうゆうクラブ	■放課後等デイサービス事業	平塚市
トムトム相談室	■計画・障害児相談支援事業	平塚市 茅ヶ崎市
あいあいクラブ	■放課後等デイサービス事業	茅ヶ崎市
ゴロゴロクラブ	■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
モンキーポッド	■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
からんころん	■生活介護事業	茅ヶ崎市
ケアホームとむ郎	■共同生活援助事業	茅ヶ崎市

平成30年度事業報告と平成31年度事業計画

(単位：千円)

令和1年6月1日より、新たに松永徹さんがトムトムの理事に就任されました。

貸借対照表

平成31年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	110,837	【流動負債】	27,044
【固定資産】	22,768	【固定負債】	0
有形固定資産	19,287		
無形固定資産	77		
投資その他の資産	3,404	【当期正味財産】	106,561
資産の部合計	133,605	負債及び純資産合計	133,605

活動計算書

科目	平成30年度 予算	平成30年度 決算	平成31年度 予算
I 経常収益			
1,受取会費	800	979	695
2,受取寄附金	2,260	2,330	300
3,事業収益			
就労支援事業収益	115,920	102,681	111,990
障害福祉サービス事業収益	310,863	315,649	324,360
4,その他収益	1,105	421	1,465
経常収益計	430,948	422,060	438,810
II 経常費用			
1,事業費			
(1)人件費	207,946	212,663	217,308
(2)就労支援事業費	116,580	107,434	111,990
(3)その他経費	69,645	68,143	69,542
事業費計	394,171	388,240	398,840
2,管理費			
(1)人件費	24,235	24,803	24,771
(2)その他経費	11,416	10,202	12,181
管理費計	35,651	35,005	36,952
経常費用計	429,822	423,245	435,792
当期経常増減額	1,126	▲1,185	3,015
III 経常外収益			
1,施設整備等補助金収益	500	460	1,260
2,その他の特別収益	0	0	0
経常外収益計	500	460	1,260
IV 経常外費用			
1,その他の特別費用	0	191	0
経常外収益増減額	500	191	0
当期正味財産増減額	1,626	▲916	4,278
前期繰越正味財産額	107,477	107,477	106,560
次期繰越正味財産額	109,103	106,560	110,838

平成31年度事業計画

重点課題

- (1) 安心できるより良いサービス提供の実現
 - ①本人を尊重した個別支援計画の作成の実施
 - ②本人を主体とした実践の振り返り（評価）
- (2) 安定した運営の実現
 - ①法人内事業所間の情報共有と連携体制の強化
 - ②新人事制度導入に伴うキャリアアップ制度の運用
 - ③人材育成のための職員研修の実施
- (3) 事業展開と今後の見通し
 - ①就労支援事業の新規作業に伴う他法人との連携と体制の強化
 - ②成人向けの事業の検討
 - ③指定共同生活援助に関する事業の検討

平成30年度を振り返って

事業部長 露口信行

数学者であると同時に哲学者であるルネ・デカルトは、数字では検証できない「魂」の存在をどうしたら顕すことができるのかを一番に考えていたと言われています。数字の裏側にある“ほんとう”の意味でしょうか。

トムトムの平成30年度決算報告を振り返ります。ご覧の通りマイナスの収支決算です。これにはいくつかの要因があり、主な要因は次の通りです。

- ・トムトムを支えていた放課後施策の大きな改正が国から打ち出された
- ・トムトム職員の処遇改善・評価制度を導入し、人件費の割合が大きく増えた

今の社会情勢の中で、何がいま大切なのかを考え、行動し、数字として一年の結果が出ました。でも“ほんとう”の結果は未だ未だ先です。法人として継続していくことです。「魂」込めた日々の積み重ねが、未来の拓けた道を作ると信じています。